

役員/班長会議議事録(第十一回)

(1)開催日時 2月4日(日) 9:30~11:50

(2)審議議題

冒頭、会長から、尾内正弘様のご逝去を悼む、報告があった。

① 川間台自治会紹介(案内書)について

- ・川間台自治会として、環境問題、自主防災活動に取り組んでいることを強調した方が良いのではないかとの提起があり、今回の見直しで、表紙に、両活動の写真を記載することになった。

また、区域地図が見づらいと言う提起に対しては、適当な地図が見つからなかった為、今後、適切な地図が見つかった時点で差替えるとの説明あり。

上記内容で、規約改訂を行うことで承認を得た。

② 囲碁/将棋大会の開催検討について

- ・先月、5班から提起されたものであるが、囲碁/将棋を愛好する人数がわからない為、次回のお覧板で、愛好者を調査し、一定数の愛好者がある場合、愛好グループとして立ち上げたい旨の説明あり。

よって、次回のお覧板で調査を行うので、班長さんは、回収後、調査結果を会長まで提出するよう依頼があった。

その際、囲碁/将棋に拘らず、発足させて欲しいグループがあれば、記入できる様式にするとの説明あり。(例:麻雀同好会等)

③ 令和6年度事業計画/予算案について

- ・先月の協議並びに会長の考えに基づき、会長から、事業計画/予算案に対する骨子の説明があった。この内容に対し、協議の結果、下記内容で承認された。

(事業計画)

- ・令和6年度の重点施策は、環境活動(ごみ排出/減量化)と自主防災活動とする。
- ・ごみ排出については、住民(アパート含む)に対し、「ごみ/資源の出し方」、

「自治会規約」の周知徹底を図る。

- ・不法/ルール違反排出の多い集積場に、監視カメラ設置の検討を行う。
- ・ごみ減量化対応として、家庭生ごみの堆肥化に挑戦する。
 - ☞ 堆肥化方法に対し、ビデオ動画で紹介あり。
- ・自主防災活動を継続するとともに、安否確認を徹底する。
- ・風水害に対する避難所情報を整理し、会員に説明を行う。
- ・生活用水設備(井戸)を飲料用にも使用する為、浄水器を1台、購入する。
- ・班コミュニケーションは2回/年とし、1回は、自治会/自主防災会主催とする。
- ・役員不在の業務に対する協力者に対し、役員手当を按分するとともに、年度末、慰労会を行う。
- ・ホームページ閲覧者を増やす目的で、ホームページからクイズを出し、正解者に対し、抽選で賞品を贈呈する。
- ・囲碁/将棋等の愛好者を調査し、有る程度集まれば、同好会を発足する。

(予算)

- ・事業計画に準じ、下記予算措置を行う。
- ・家庭生ごみの堆肥化を行う為、必要用具(衣類収納袋)を購入し、希望者に無償配布する為、55,600円を予算化する。
- ・飲料用水を確保する為、浄水器を購入する。(324,800円) 但し、今年度、コミュニティ助成申請が承認されれば、この交付金を引き当てる。
- ・班コミュニケーション開催を1回/年から2回することにより、200,000円を予算化する。
- ・行事協力者に対する慰労会費として、50,000円予算化する。
- ・ホームページからのクイズに対する賞品として、36,000円予算化する。
- ・囲碁/将棋等で大会を開催した場合の賞品代は、「えんがわ」で対応する。
- ・支出額を抑制する為、各種団体に対する支援金の端数を減額する。

☞ 上記内容で、総会資料を作成することになった。

④ 5班の班コミュニケーション結果について

- ・5班B(興津班長)から、班コミュニケーションで協議した内容および改善案の報告あり。

☞ 本日の会議で結論が出せない為、次回の役員班長会議までに、各班の意見を提起してもらうことになった。

⑤ その他

- ・総会資料に来年度班長さんの記載をするので、2月25日までに、会長まで

連絡するよう依頼があった。

・次回の会議で、総会資料の製本作業を行うので、協力願いたいとの要請あり。

以上

PS: 役員班長会議で配布した資料は、別途、ホームページに投稿させていただきます。